

高知県看護協会主催 看護補助者標準研修 ―看護補助体制充実加算該当パッケージ―

研修名	高知県看護協会主催 看護補助者標準研修 ―看護補助体制充実加算該当パッケージ―		
研修日時	オンデマンド研修(個人受講)	R6年 8月16日～R7年1月19日	
	オンデマンド研修(協会受講)	R6年10月16日(水)・10月17日(木) 両日受講	
	演習(各施設演習)	オンデマンド研修受講修了確認後～R7年1月31日	
	演習(協会演習)	第1回 R6年9月 4日(水) 14:00～16:10	第2回 R6年10月17日(木) 14:30～16:30
研修形態	オンライン・集合(申込施設により選択)		
受講者数及び受講形態	定員60名 総受講数57名 修了者数 57名 会員施設57名		
		施設受講(個人受講)	協会受講
	オンデマンド研修	30名	27名
	演習	25名	第1回5名 第2回27名 計32名
対象	看護補助者		
目的	(1)看護チームの一員として、看護師の指示のもと、安全な看護補助業務をおこなうために必要な知識や技術を習得できる。 (2)直接ケアを主として行う看護補助者が必要な知識技術を習得し、看護チームとして質の高い看護を提供できる。		
講師	オンデマンド研修:日本看護協会コンテンツ 演習:当協会職員:吉永恵子・小松真美・佐田久美子・久保美樹		
演習内容	規定	身体の清潔に関する業務・排泄に関する業務・食事に関する業務・安全安楽に関する業務・移動・移送に関する業務に関して計2時間以上の演習を行う	
	施設実施	上記により自施設で研修計画・実施	
	協会実施	身体の清潔に関する業務・安全安楽に関する業務・移動・移送に関する業務に関して計2時間実施	

1)プログラム

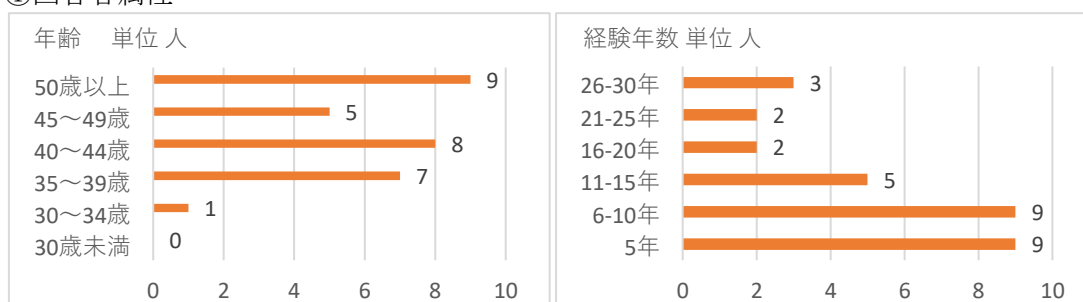
A 受講者が視聴するプログラム				
方法	科目名			講義時間
医療機関で働く看護補助者の役割と業務	1章 医療チームの機能と役割			230分
	2章 看護補助者の業務			(10月以降160分に 圧縮予定)
	3章 看護補助者に求められる倫理			
	4章 看護補助業務を遂行するための基礎的な知識・技術			① 医療安全(*)
	① 医療安全(*)			
	5章 看護補助業務を遂行するための基礎的な知識・技術			② 感染予防(*)
	② 感染予防(*)			
	6章 看護補助業務を遂行するための基礎的な知識・技術			③ 労働安全衛生
	③ 労働安全衛生			
	直接ケア 総論	1章 直接ケアに関わる医療安全(*)		
2章 患者・患者家族とのコミュニケーション(*)				
講義	直接ケア 各論	身体の清潔に関する業務(*)		120分
		排泄に関する業務(*)		50分
		食事に関する業務(*)		50分
		安全安楽に関する業務(*)		60分
		移動・移送に関する業務(*)		50分
	※科目終了時に確認テストあり			680分(11.5時間) (10月以降予定610分)
B看護管理責任者及び演習担当者が視聴するプログラム				
演習	演習番号	演習項目	演習ガイド時間	演習ガイド時間
	A	身体の清潔に関する業務	30分	30分
	B	排泄に関する業務	20分	20分
	C	食事に関する業務	10分	10分
	D	安全安楽に関する業務	30分	30分
	E	移動・移送に関する業務	20分	20分

演習プログラム

演習項目	内 容
①身体の清潔に関する業務	演習ガイド視聴ポイント説明(20分) 演習の実際(30分) ・ウオッシュクロスの作り方 ・拭き方の手順 ・湯の温度の確認方法
②安全・安楽に関する業務移動・移送に関する業務 ③演習確認テスト	演習ガイド視聴ポイント説明(20分) 演習の実際(40分) ・患者にも自分にも負担の少ない体位変換の方法 側臥位、仰臥位から座位へ ・安全・安心な歩行介助 ・安全・安心な車椅子移動

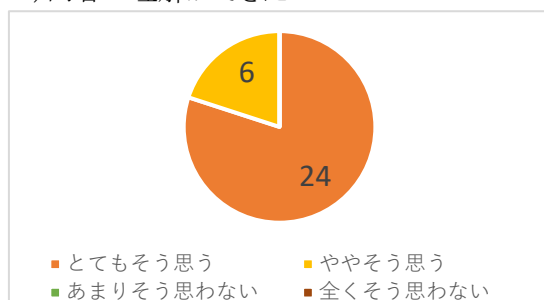
2) アンケート結果(対象:協会にて演習を実施した30名 回答率 100%)

①回答者属性

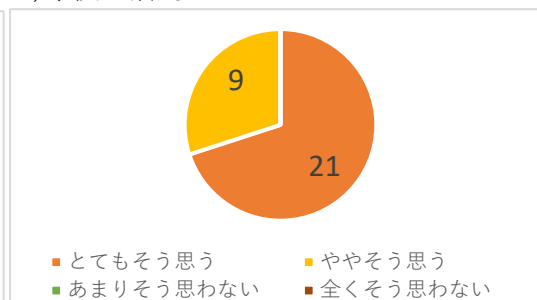


② 演習(身体清潔)について

i) 内容の理解ができた

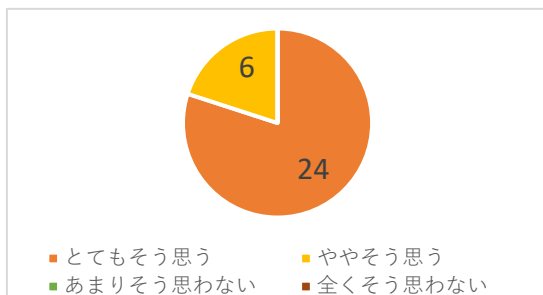


ii) 今後に活用できる

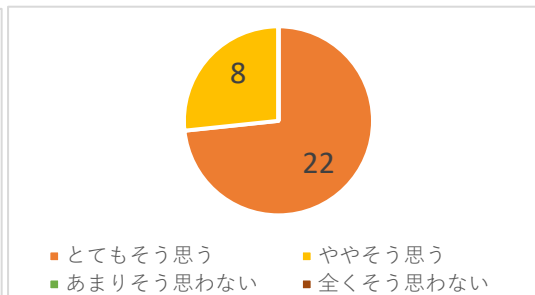


③ 演習(安全安楽・移動移送)について

i) 内容の理解ができた



ii) 今後活用できる



④ 研修の感想

- ・今までの振り返りができた
- ・自分のキャリアアップになりました
- ・車いすの乗るのは少し怖くも感じたので今後病棟で気を付けていきます
- ・演習は学ぶところも多く楽しくできた(4名)
- ・演習がわかりやすかった(2名)
- ・勉強になりました
- ・知らないことが知れてよかった
- ・患者様の立場になって考えることができ良かった
- ・演習は実践に活かせるところは活用したいと思った
- ・演習はベッドがあればよかった
- ・すごくわかりやすかったです(2名)
- ・通常経験しない事を知れた(2名)
- ・普段何時間も座らないので体がしんどかった
- ・DVDの時間が長く集中するのが大変だった(4名)
- ・DVD研修は何日かに分けて受講したかった
- ・DVD研修は眠くなった(2名)
- ・演習を2日間に分けて下さったらDVD研修のつらさが少し軽減するのではと感じた
- ・業務範囲はいらなないと思いました

3) 研修担当者コメント

診療報酬の改定に伴い、今年度初めての開催であった。また、日看協の研修ガイドラインに基づく実施であったため開催しながら研修計画立案実施にならざるを得ず、試行錯誤しながらの実施であった。

演習内容が業務に直結する内容であり、看護補助者のスキルアップによる安全な看護補助業務の習得を目的としていたため、演習は看護師よりの指示・実施後の報告を意識して計画実施した。受講生から、「今までの振り返りができた」「患者様の立場になって考えることができ良かった」等の声があり臨床に則した演習ができたのではと考える。一方、オンデマンド研修については「DVDの時間が長く集中するのが大変だった」の声もあるように当協会での一括聴講は効果的でないことがうかがえる。

次回実施時は、事務手続きやオンデマンド視聴研修について再考する必要があると考える。